



広報

つがる

2008
5月号
No.77

市の人口と世帯数(平成20年5月1日現在)人口38,596人(男18,429人・女20,167人)世帯数13,388世帯



交通ルールとマナーを守りましょう

春の交通安全運動「つがる市民交通事故防止総決起大会」
【関連6ページ】

—柴田子供交通指導隊—

市議会だより…18～25ページ

地産地消で食文化を継承

市内の産地直売所を訪問 ①



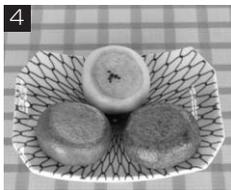
つがる市森田町床舞稚桜4-1
電話：26-4477
営業時間：午前9時～午後6時
休業日：年末年始、冬期間不定休業

1施設外観 2店内 3パワーがつ「にんにくのうま煮」(1個600円) 4曜日限定品の「アップルパイ」(1個200円)

道の駅もりた「おらほのめへ」

つがる市では基幹産業である農業の振興を目指すため、米・りんご・スイカ・長いも・ねぎ・ごぼう・トマト・メロンの8品目を市のブランド化推進農産物としています。市内には6ヶ所の産地直売所があり、農家が丹精込めて作った野菜や果物、加工品等を販売し加工品の開発にも取り組んでいます。食の安全性が求められている中、食育・地産地消を推進するために2回にわたって市内の産地直売所を紹介します。

つがる市柏特産品直売所



1施設外観 2店内 3のどごしさっぱりしそジュース「紫のしずく」(1本630円) 41日300個も売れるしとぎ餅(1個100円)



つがる市柏下古川花崎112-2
電話：25-2526
営業時間：午前8時～午後5時
休業日：年末年始

むらおこし拠点館フラット



つがる市豊富町屏風山1-273
電話：69-5215
営業時間：午前9時～午後6時(冬期間は午後5時30分)
休業日：月曜日(祝日の場合は翌日休業)



1施設外観 2店内 3新商品のメロン、零余子(むかご)、牛蒡でつくった「羊かん」(6個入390円) 4食物繊維たっぷりの牛蒡でつくった「かりんとう」(1袋330円)

住宅用火災警報器 5月31日まで に設置が必要

近年、建物火災による犠牲者が急増している中、消防法の一部改正により、つがる市火災予防条例が改正され、皆さんの住宅（戸建、併用、共同住宅等）に住宅用火災警報器等を設置していただくことになりました。

住宅用火災警報器の設置を義務付ける場所は「寝室」、設置の義務ではないが設置することが望ましい場所は「台所」とされています。そのほか、条件によって「階段」や「廊下」に設置することが必要となります。

※アパート等で消防法により自動火災警報設備が基準どおり設置されている部分は除きます。

住宅用火災警報器

火災の発生を警報音又は音声で知らせてくれる機器で、煙を感知する煙式と、熱を感知する熱式があります。火災をより早く感知するためには、煙式を設置し、台所など火災以外の煙を感知する恐れのある場所は、熱式を設置しましょう。

悪質な訪問販売にご注意ください

住宅用火災警報器等の設置義務化を理由に不適正な価格（市場価格を超える高額な価格）による販売を行う業者にご注意ください。（※火災警報器はクーリングオフ対象）また、日本消防検定協会の鑑定品には「鑑定マーク」がついていますので、購入時の目安としてください。

住宅用火災警報器を設置しましょう
消防法により設置が義務づけられました

住宅用火災警報器は、簡単に取付けることができる住宅用火災警報器が普及しています。これは、火災の煙や熱を自動的に感知して警報を出し、寝ている人などに知らせるものです。

住宅用火災警報器

- 電池切れの場合は、ブザーやランプなどでお知らせします
- リモコンボタンを押すことで、作動試験ができます。月に一度は作動試験をおすすめします
- 取り付け方法や電池の交換時期は機種によって異なりますので、必ず説明書や商品などで事前に確認して下さい

電池式 天井取付 煙式 警報器
電池式 天井取付 熱式 警報器
電池式 天井取付 煙式 警報器
電池式 天井取付 熱式 警報器

火災・ガス複合型補助警報装置（ストロブライト付）
火災・ガス（LPG・CO）を感知し音声でお知らせします

- 一度で火災・ガス（LPG・CO）をキャッチする複合型警報器です

AC100V 壁付型
強力な光と大きな音で危険を知らせます

- 住宅用火災警報器に接続して使用します。自然発火の不安な方への警報としてお役立ちいただけます。

AC100V 壁付型



車力地域子育て支援センターを開設

車力地域子育て支援センターは旧車力保育所内に4月1日から設置され、地域と関連性を持ちながら子どもの健全な成長を願い、未就学の乳幼児と保護者を対象に育児の不安、相談、支援等を行います。

市内に居住する未就学の乳幼児と保護者であれば、どなたでもご利用できますが、年間子ども1人につき5000円の費用（保険料）がかかります。お気軽にお問い合わせください。

【主な活動内容】

- 子育てサロン
子どもの遊び場やお母さんたちの交流の場とし情報交換できるスペースです。月曜日～土曜日▽午前9時30分～11時
- わくわくデー
季節の行事、公園めぐり等親子でいろんな体験を楽しみましょう。毎月1回
- すくすくデー
子どもの成長を記録するため、身長、体重を計測します。毎月1回

●めぐっこクラブ

子育てサークル、親子での物づくり、ふれあい遊び等を体験しましょう。毎月1回

●育児相談

育児で悩んでいることなど、一緒に考えましょう。電話での相談もできます。月曜日～土曜日▽午前9時～午後5時

●子育て講座

子育てに関する勉強会を行います。年間5回 ※日曜、祝日、年末年始はお休みです。

申し込み・問い合わせ先
車力地域子育てセンター（旧車力保育所）
電話 56・2106